

地域就職氷河期世代支援加速化事業 事後評価

1 事後評価

「とやま就職氷河期世代活躍支援プラットフォーム」において事後評価を実施。

(1) 交付金計画期間における事業の実施状況

○WEBサイトの創設・運用

①ポータルサイト 「ジャンプUPナビ」

ユーザー数 11,108(前年実績比▲783)

PV数 19,743(同+3,400)

新規獲得会員数 65名(同▲12名)

②企業紹介ページとして「TalentClip」導入(3年度企業20社、4年度企業18社)

PV数 326,981 応募獲得数 761人

○スカウト型面接会の開催

・富山、高岡で実施(計2回) 延べ28社 15名の来場

○企業向けセミナー

3回開催 延べ46社49名参加

○キャリアコンサルタントによる職場定着支援

全体研修2回(延べ21名)、キャリアカウンセリング2社2名、企業相談8社を実施

○就職氷河期世代応援PR

・北日本新聞による告知(3回)

※掲載できる情報量確保のため、新聞折り込みを実施

・求人情報 Workin による告知(10回/21社)

・SNSを中心としたWEB広告

○合同企業説明会の実施【関連事業】

・地域活性化雇用創造プロジェクト事業によるもの

・富山、高岡で実施(計3回) 延べ90社 116名の来場

(2) 交付金計画期間における重要業績評価指標の達成状況

	事業開始前 (現時点)	令和2年度増加分 (1年目)	令和3年度増加分 (2年目)	令和4年度増加分 (3年目)	計画期間中の増加分の累計
KPI① 支援対象者(求職者)の登録人数	0	500	250	250	1000
KPI① 実績	0	153	77	65	295
KPI② スカウト型面接会におけるマッチングにより正規雇用となった人数	0	20	20	30	70
KPI② 実績	0	5	7	4	16
KPI③ 支援対象登録者のうちスカウト型面接会以外で正規雇用となった人数	0	100	100	150	350
KPI③ 実績	0	23	19	16	58
KPI未達成であった場合 その理由	特設サイトが非会員でも閲覧できるイベント情報の広報に注力したため、会員登録するメリットが伝わらなかった。 また、新型コロナウイルス感染者が一定見られる時期とイベント実施時期が重なったため、イベントへの参加者が確保できず、採用につながらなかった。				
KPIの実績を踏まえた 事業見直し内容	①特設サイト上で会員のみが利用できる、求職者と企業とのマッチング機能の強化や、サイト内で求職者がキャリアコンサルタント等に相談できるフォームを新設するなど会員機能の強化 ②合同企業説明会にキャリアコンサルタント等求職者と企業をつなげるスタッフを設置				
事業見直し内容の考え方	①会員限定の機能を強化し、会員登録するメリットを増やす。 ②新型コロナウイルス感染症が落ち着き、一定の参加者が見込まれるので、マッチング支援などイベント内容を向上させ、PRすることで一層の集客を図る。				

(3) 事後評価における主な意見

「とやま就職氷河期世代活躍支援プラットフォーム」会議(令和5年5月29日開催)において、
本事業の事後評価について報告を行ったところ特段の意見はなかった。

(4) 公表について

本事後評価を PDF 化のうえ、富山県ホームページ上での公表を行う